

# 「命まもる」を最優先に要求と組織でも前進を！

## 第33回定期大会 全労連・小畑雅子議長が来県、連帯あいさつ



総選挙勝利の決意をアピールする  
第33回定期大会参加者ら

小畑雅子全労連議長、上田潤

起しました。に、諸課題を提起し

取り組みを中心

るこの秋からの

にチャレンジす

プして組織拡大

会もバックアッ

略を決め、幹事

かける対象や戦

を安定し、働き

を合わせて取り

の加盟組織が力

ごに、すべて

ンのもと、地域

の加勢が力

を合せて取り

組む要求・課題

を選定し、働き

かける対象や戦

略を決め、幹事

会もバックアッ

プして組織拡大

にチャレンジす

るこの秋からの

に、諸課題を提

起しました。

小畑雅子全労

連議長、上田潤

山形県労連は九月一八日  
(土)山形ビッグウイングを  
会場に第三三回定期大会を  
開催。オンラインでの傍聴・  
発言も含めて討論し、二〇  
二一年度の運動方針や予算  
を確立、第三三期役員を選  
出しました。

勝見忍議長はあいさつで、  
コロナ禍の中、労働組合に  
とって命をまもることは最  
も重要な課題と強調。吉村  
美栄子山形県知事の再選に  
県労連が果たした役割にも

触れながら、総選挙では命  
と暮らしを守るため、政権  
交代を実現すべく全力をあ  
げるとともに、組織拡大で  
も前進をと呼びかけました。  
運動方針の提案で佐藤完治  
事務局長は、「もう使命感  
で働くのは限界。労働組合  
に結集するしかない」とい  
うエッセンシャルワーカー  
の声等も紹介しながら、  
「みんなで地域の運動を盛  
り上げ誰もが入りたくなる  
労働組合に！」のスローガ

発行責任者  
勝見忍  
山形市薬師町2-6-15  
TEL 023(615)2172  
FAX 023(615)2173  
URL: <http://www.yamagataroren.com/>  
Email: [yamagataroren@yahoo.co.jp](mailto:yamagataroren@yahoo.co.jp)

### 代議員の発言・寄せられた意見

**全山教組**  
**金山透** 代議員

少人数学級を求め、署名  
は一万五千筆を超え二六市  
町村が意見書を採択した。  
教育予算を増やせば二〇人  
程度の学級も可能だ。

**年金者組合**  
**太田有紀** 代議員

少人数学級を求め、署名  
は一万五千筆を超え二六市  
町村が意見書を採択した。  
教育予算を増やせば二〇人  
程度の学級も可能だ。

**山形地域労連**  
**安食功** 代議員

県知事選挙での吉村氏再  
選には一定の役割を果たし  
てきた。今後のたたかいに  
についても奮闘する決意。

**JMITU**  
**飯澤智美** 代議員

労働相談センターはコロ  
ナなんでも相談会に取り組  
んできた。働かなければ暮  
らせない高齢者にもコロナ  
は追い打ちをかけている。

**医療生協やまがた労組**  
**佐藤祐麻** 代議員

医療労働者の自己犠牲で  
支えられている医療現場。  
オリンピックパラリンピッ  
クに立腹。今ほど政治を変  
えたいと思ったことはない。

### 選出された役員

役職名	氏名	所属
議長	勝見 忍	(共立社労働組合)
副議長	荻原 圭子	(全山形教組副執行委員長)
副議長	東海林良二	(山形地域労連議長)
副議長	松木 静雄	(年金者組合県本部)
事務局長	佐藤 完治	(県労連事務局)
事務局次長	成田 龍雄	(医療生協労組)
幹事	梶原 拓	(本間病院労働組合副執行委員長)
幹事	工藤 幸博	(全山形教組執行委員)
幹事	笹原 武	(山形地域労連事務局)
幹事	深瀬 光広	(県国公共闘会議事務局次長)
幹事	船見 悠	(鶴岡田川地域労連)
幹事	星 遼太	(共立社労働執行委員長)
幹事	矢萩 孝一	(建交労山形県本部執行委員長)
幹事	山口 剛	(福祉保育労山形地本副執行委員長)
会計監事	渋谷啓一郎	(年金者組合県本部書記次長)
会計監事	平野 勝澄	(地域労組やまがた執行委員)





# 市民と野党の共闘前進で 総選挙勝利・政権交代へ

# 安保法制強行6年 「今こそ政権交代を！」集会開く



デモ行進する山形一区野党統一候補・原田まさひろ氏（最前列左）ら

県労連や県平和センター、九条の会などをつくる「九条改憲NO! やまがた県民の会」は安保法制強行から六年となる九月二一日、山形市第二公園で「今こそ政権交代を！九・二二集会」

を開き、一二人が参加してパレードも行いました。高木紘一共同代表は、「安保法制を強行した安倍・菅政権から、総選挙で市民と野党の共闘によって野党連合政権を切り拓きましょ

う」とあいさつしました。県内の立憲民主党、共産党、新社会党、社民フォーラムの代表があいさつ、国民民主党、舟山康江・芳賀道也両参院議員がメッセージを寄せました。

## この間のたたかいに確信、総選挙へ

## 九条改憲NO! 県民の会 代表者会議

「九条改憲NO! やまがた県民の会」は九月一五日、山形市内で構成団体の代表者会議を開催し県内各地から約三〇人が集まりました。高木紘一共同代表が、前

続いて、船山整共同代表が進行し、各政党代表があいさつ。立憲民主党県連の原田和広氏、日本共産党県委員会の本間和也氏、新社会党県本部の中村平治氏がそれぞれ総選挙に向けての決意を述べました。事務局から、この間の活動について、一月に行われた山形県知事選挙では四〇万票を獲得して吉村美栄子知事の四選を勝ち取った選挙戦に貢献したこと、五・三憲法記念日には県内各地での街頭行動の他、山形新

## 鶴岡・皆川市長再選!

## 医療生協やまがた労組と鶴岡田川地域労連が政策要望し推薦した現職の皆川おさむ氏が、佐藤



政策要望し皆川市長（右から3人目）との懇談に臨んだ鶴岡のみなさんと勝見議長（右から2人目）

一〇月一〇日投票開票の鶴岡市長選で、医療生協やまがた労組と鶴岡田川地域労連が政策要望し推薦した現職の皆川おさむ氏が、佐藤聡氏（自民）に二二〇票の僅差で勝利し二回目の当選を果たしました。鶴岡市出身の四七歳。農林水産省の副大臣秘書官などを務め、四年前の市長選挙で初当選した皆川氏は「草の根の選挙で戦った。早く新型コロナ対策を行なって、市民の安心を取り戻し、事業者も厳しい状況なので対応を

## 二〇二〇年ブラック企業アンケート集約結果を公表

山形県労連HPに掲載しているブラック企業アンケートの集約結果（二〇二〇年六月一日～二〇二〇年五月三十一日まで六二件の回答）を公表しました。性別では女性が六一%と調査開始以来初めて女性が上回り、非正規雇用の比率は三八・七%で前年比二〇・三%と急増する結果となりました。集約結果については、八月一〇日記者会見を行い、TV・新聞などで報道されました。回答ではパワハラが最多で一〇件、サービス残業七件、労基法無視・ワンマン経営それぞれ四件で、記載された項目内容は一つだけということではなく、複数の事案であり、ブラック体質が顕著に表れています。パワハラ告発は毎回最大件数となっていますが、二〇二二年四月からは中小企業においてもパワハラ防止措置である改正労働施策総合推進法（パワハラ防止法）が義務付けられますので、加盟組織の職場においても職場環境保持義務等の法令順守を周知徹底することが求められます。（詳細は次号に掲載）